

## 山形県公立高校入試(数学) — 志望校に合格するための受験学習技術 —

▶ 2024. 10. 12(土)

### 山形県の公立高校入試(数学)で何が出たか？

受験勉強を開始する前に、山形県公立高校入試問題5年分を並べて比較してみてください。

(解く必要はありません。)

どの年度も、おおむね、次のような構成になっていることが見て取れるはずです。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 計算問題や確率，図形などの小問   |
| 2 | 関数(2次と比例・反比例の融合問題)<br>方程式文章題(方程式と連立方程式から気泡の選択問題)<br>作図問題<br>統計の問題 |
| 3 | 1次関数(動点と面積，ダイヤグラム，水量変化の問題)  |
| 4 | 図形総合問題(合同，相似，円，三平方の融合問題)  |

【注】1番と2番で，年度によっていくつかの単元の入れかえがあります。

\* 各大問の細かい単元の構成，配点，難易度などの詳細なデータについては，数専ゼミのホームページで紹介しております。→ | [▶ サイトマップ](#) | から入れます。

\* 大問2の一部，3，4については，「[過去50年分](#)の分析データ」を紹介しております。(もちろん，過去問の学習用教材についても過去50年分を準備してあります。)

### 「受かる」高校受験対策 — 「過去問を解けるにする」だけでよい —

「出た問題」がすべて解ければ「出る問題」はすべて解けます。

これは，山形県公立高校入試問題の出題傾向からいえることです。

だから，山形県公立高校を受験する人の受かるための受験対策はただ1つ

**過去問をすべて解けるにすること**

です。この学習だけが志望校合格を保証してくれます。

そのためには…

次の3つの受験対策の学習が必要です。

#### (1) 「**基礎**」学習

過去問をみて，よく出題されている分野の中で，自分が苦手なものは，過去問ではなく，その”基礎”を復習しておかなければなりません。

例えば…

- ・ 方程式，連立方程式の「速さ」や「割合」に関する問題
- ・ 1次関数の動点問題やダイヤグラムや水量変化の問題，あるいは座標とグラフの問題
- ・ 平行四辺形がらみの合同の証明・計量問題，相似，円，三平方の定理の証明・計量問題等々。

数専ゼミでは，個人毎にその人が必要としている復習のための教材を作成し，個人的に復習指導し，過去問を解くことができる”基礎”学力を身につかせます。

## (2) 過去問の「**単元別**」学習

過去問を「単元別」に学習するのは，配点が大きく，内容が難しい分野で，

- ・ **2**の関数（比例・反比例と2次関数の融合問題）（8点），  
方程式・連立方程式文章題（10点）
- ・ **3**の1次関数の総合問題（20点）
- ・ **4**の図形の総合問題（合同，相似，円，三平方の融合問題）（20点）

の3つの分野です。

それぞれの単元については，**5.0年分**の過去問を準備してあります。

令和6年度出題問題から始め，年度を遡り，入試前日まで，できるところまで進みます。全問，自力で正解できる力をつけることが目標です。

### \* **1番問題対策**

なお，入試の**1**番問題は計算小問ですから，これは満点をとらなければなりません。

これについては，毎週，過去問を1年分ずつ練習します。30分くらいしかかかりません。

**1**番問題だけを抽出し，解説をつけた学習プリントを毎週塾生に渡します。

ひとりで学習できるので自宅学習になります。

## (3) 過去問の「**年度別**」学習

学習すべき内容は，直近5年分で十分です。

全ての問題について，問題を見た瞬間，何年度の何番の問題であるかを言えるくらいに，あるいは問題を見ただけで解法の全プロセスを瞬時に思い出せるようになるまで繰り返し練習します。これは，3月に入ってから始めても入試には間に合いますが，心配な人は，2月半ばくらいから始めて下さい。（1か月もあれば十分でしょう。）

過去問の「年度別」学習は，すでに「単元別」学習で，ほとんどの問題を自分で解けるようになっているので，自分だけで学習できるので，自宅学習になります。

学習する上で大切なことは，答だけではなく，途中の計算や解き方なども分かるように書く練習をすることです。この部分が入試では配点されますから。

「年度別入試問題」の学習プリントは，塾生には，何枚でもさしあげます。

繰り返して学習したい年度の入試問題は，遠慮なく請求して下さい。



【注】復習と過去問を並行して学習したいときは、週2～3回受講することで可能となります。

## 「過去問」で志望校突破

### 数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp

## 基礎とテスト対策は数専ゼミで！

- 在籍学年に関係なく、算数・数学のどの分野でも学習できます。  
いつからでも、どこからでも、始められます。
- 他塾に在籍していても、**数専ゼミ**で「算数・数学」だけ指導を受けることもできます。

\* コマーシャル 数専ゼミ・山形東原教室 → Link: | [入学案内書](#) |